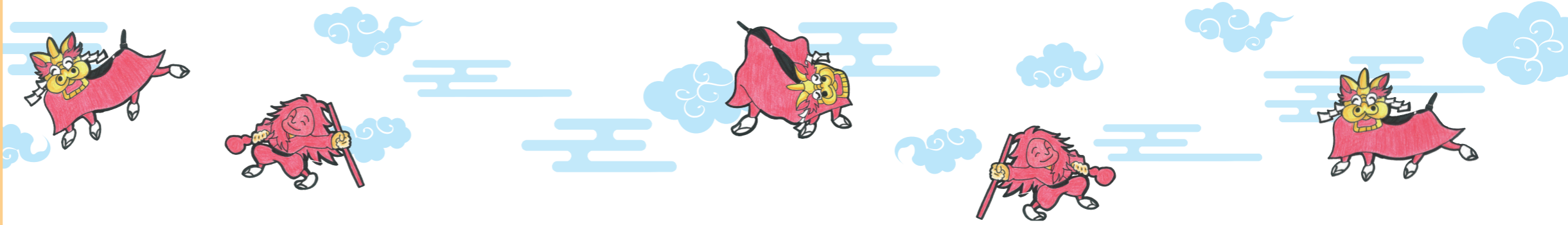


# 日本遺産「麒麟のまち」 ウェブサイト開設!! ～PR 動画やVR 動画もあるよ～



日本遺産「麒麟のまち」ホームページが開設されました。日本遺産の認定を受けたストーリーや構成文化財の紹介、PR 映像やVR 動画なども視聴でき、麒麟のまち圏域の魅力を国内外に情報発信する内容となっています。英語、韓国語、中国語（簡体・繁体）版もありますので、ぜひご利用ください。今後もコンテンツの充実を進めていく予定です。



宇倍神社



聖神社

日本遺産ストーリーの構成文化財がある場所に解説板を設置し、各文化財と麒麟獅子の関連を紹介。



鳥取市役所本庁舎西側ロビーに展示されている麒麟獅子と、クリアファイルやマスキングテープなどのオリジナルグッズ。



日本遺産や麒麟のまちをPRするポスターを首都圏や西日本のJR各駅に掲示。



目の前で麒麟獅子が舞っているかのような臨場感が味わえるVR動画を制作。動画は麒麟のまち圏域の8施設に設置しているGoogleで体験できるほか、動画共有サイトYouTubeや本市公式ホームページなどで視聴可能。



▲因幡万葉歴史館に展示中の獅子頭のレプリカ。

◀圏域の道の駅などに設置した顔出しパネル。



日本遺産が持つ可能性や、圏域活性化の手法を探るシンポジウムを開催。

## 魅力発信の取り組み

日本遺産認定後、認定ストーリーや麒麟獅子舞の魅力や麒麟のまち圏域内外に向けPRするたため、リーフレットやポスターによる情報発信、認定ストーリーの魅力を紹介する番組の制作・テレビ放映、ダイジェスト版映像（多言語対応）のPR映像としての活用など、映像での魅力発信にも力を入れていきます。

このほか、VR（仮想現実）の技術を活用し、専用ゴーグルにより、麒麟のまち圏域の絶景・秘境を舞台に舞う麒麟獅子を間近で見ることのできる映像を制作するなど、その魅力を多くの人に体感してもらうための新たな取り組みも行っています。

## 人材育成と普及啓発

地元住民に日本遺産や認定ストーリーの構成文化財についての知識を深めてもらうため、圏域の住民をはじめ、ボランティアガイド団体や麒麟獅子舞保存会などを対象に「麒麟のまち日本遺産塾」を開催することで、将来に向けての人材育成を行っています。

また、市役所本庁舎への麒麟獅子の展示や、麒麟獅子のオリジナルグッズ作成など、地元住民に日本遺産を意識してもらうための普及啓発活動にも取り組んでいます。今後は麒麟獅子舞に関心のある人などを中心とした「応援サポーター」の養成や観光施設などでの麒麟獅子舞の演舞、麒麟のまち圏域の絶景や秘境を巡る「デジタルスタンプラリー」やインバウンド向けのPR活動などに取り組むことにより、圏域の地域活性化につなげていきます。